

生涯学習課が所管する指定管理施設の管理運営に関する協定及び事業計画 資料一覧

【ハケ岳荘】

令和4年度協定の主な見直し概要・・・・・・・・・・ P 1

令和4年度事業計画概要・・・・・・・・・・ P 3

【榛名林間学園】

令和4年度協定の主な見直し概要・・・・・・・・・・ P 9

令和4年度事業計画概要・・・・・・・・・・ P 11

【教育科学館】

基本協定の概要・・・・・・・・・・ P 15

令和4年度協定の主な見直し概要・・・・・・・・・・ P 17

令和4年度事業計画概要・・・・・・・・・・ P 21

【郷土芸能伝承館】

令和4年度協定の主な見直し概要・・・・・・・・・・ P 29

令和4年度事業計画概要・・・・・・・・・・ P 31

八ヶ岳荘の管理運営に関する令和4年度協定の 主な見直し概要

生涯学習課

○ 年度協定

- 1 第2条 協定期間 の更新
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで
- 2 第5条
第2項 管理業務経費 の変更
令和4年度管理業務指定管理料 91,027,033 円
(令和3年度管理業務指定管理料 90,782,033 円)
※245,000 円増(大型キャンパステント購入費の増、建築物定期
点検委託終了による減)
※詳細は事業計画概要の「2 令和4年度収支計画概要」参照
- 3 第5条
第4項 大型キャンパステント購入費 の清算
指定管理料のうち、大型キャンパステント購入費 465,000 円につ
いては購入後、余剰金が発生した場合は甲乙確認後、乙は甲に返還す
るものとする。
- 4 その他 文言整理

○ 管理運営業務水準書

- 1 (P.31) 【追加】
第3章第5節 14 床暖房(温水)設備自主点検業務
- 2 (P.34) 【追加】
第3章第5節 20 施設設備交換・補修関係業務
(1)大型キャンパステント購入
(2)污水处理施設改修への協力
- 3 (P.38～39) 富士見高原移動教室日程表
【内容変更】
春季11校、秋季7校、冬季4校、特別支援学級の受け入れ
(令和3年度：秋季17校、冬季4校、特別支援学級
※秋季10校、冬季2校、特別支援学級は、新型コロナウイルス感染
症拡大防止のため中止)

4 (P.40) 青健野外活動日程一覧

【内容変更】

10 地区（仲町、板橋、舟渡、大谷口、徳丸、常盤台、下赤塚、熊野、中台、富士見）

（令和 3 年度：大谷口、常盤台、富士見、徳丸、中台、熊野、仲町、舟渡 計 8 地区 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止）

5 その他 文言整理

○ 収支計画書

（1）収入

項 目	金 額	備 考
利用料金収入	円	
食事料金収入	円	
指定管理料	91,027,033 円	
合 計 額	円	

（2）支出

項 目	金 額	備 考
人件費	円	
維持管理経費	円	
食材費	円	食事料金収入を財源とする
修繕・工事費	1,000,000 円	年度終了後清算
大型キャンパステント購入費	465,000 円	購入後清算
本社経費	円	
営業利益	円	
合 計 額	円	

令和4年度 八ヶ岳荘指定管理者事業計画概要

生涯学習課

指定管理者 共同事業体名：八ヶ岳フィールドパートナーズ

(特定非営利活動法人国際自然大学校、株式会社東急コミュニティー、
TSKサービス株式会社)

指定管理期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日

1 事業計画概要

(1) 管理運営上の基本方針

【基本理念】

- ① 移動教室、青少年育成事業等の区主催事業において、子どもたちの体験学習を支援することで、青少年の健全な育成に貢献する。
- ② 施設の認知度と利用者の増加を図り、社会教育団体の活動拠点および一般区民等の健康増進および自然とのふれあいの場としての施設の価値向上をめざす。

【事業テーマ】

- ① 心ゆたかな児童・生徒の育成に寄与
- ② みんながまた来たくなる自然体験活動の実施
- ③ 安心できる指導者による支援

(2) 利用料金（消費税込） ※3歳以下は無料

宿泊施設	在住・在勤・在学	区分	施設使用料 (1人1泊あたり)
しらかば棟・からまつ棟 研修棟（3階）	区内	大人（15歳以上）	2,000円
		こども（4歳～14歳）	1,000円
	区外	大人（15歳以上）	3,000円
		こども（4歳～14歳）	1,500円
野外宿泊施設 (キャンピング resort エリア キャンパステント)	区内	大人（15歳以上）	2,500円
		こども（4歳～14歳）	1,250円
	区外	大人（15歳以上）	3,750円
		こども（4歳～14歳）	1,875円
野外宿泊施設 (キャンプサイト)	区内	大人（15歳以上）	400円
		こども（4歳～14歳）	200円
	区外	大人（15歳以上）	600円
		こども（4歳～14歳）	300円

炊飯施設	在住・在勤・在学	区分	施設使用料 (1人1日あたり)
野外炊飯施設 (キャンピング resort エリア バーベキューデッキ)	区内	大人 (15 歳以上)	400 円
		こども (4 歳～14 歳)	200 円
	区外	大人 (15 歳以上)	600 円
		こども (4 歳～14 歳)	300 円
野外炊飯施設 (アウトドアキッチンエリア)	区内	大人 (15 歳以上)	400 円
		こども (4 歳～14 歳)	200 円
	区外	大人 (15 歳以上)	600 円
		こども (4 歳～14 歳)	300 円

(3) 利用料の減免

区分	減額割合
障害者手帳の交付を受けている者	5 割減
区内の私立小中学校等が教育目的のために利用する場合	3 割減
板橋区又は教育委員会が行政目的のために利用する場合	免除
板橋区立の小中学校及び特別支援学校が教育目的で利用する場合	免除
青少年健全育成地区委員会が教育目的で利用する場合	免除

(4) 休館日

保守点検等実施日の年間 30 日

(5) 食事

【料金（消費税込）】

区分	朝食	昼食	弁当（昼食）	夕食	子ども夕食
一般利用者	5 5 0 円	6 6 0 円	6 6 0 円	1, 3 2 0 円	8 8 0 円
移動教室	5 2 8 円	6 6 0 円	6 6 0 円	8 1 4 円	——
※青健等団体	一般利用者又は移動教室の選択制	6 6 0 円	6 6 0 円	一般利用者又は移動教室の選択制	——

①バランスの取れた食事の提供

②特別食への柔軟な対応 … アレルギー、ハラルフード対応

③連泊に対応した 3 種類のメニューのローテーション

⑤ 区内、区外のイベント出展

(10) 自主事業

① 一般利用者向けプログラム

- ・クラフト体験（幼児から大人まで楽しめるクラフト）
- ・火おこし体験（マグネシウムマッチを使った火おこし体験）
- ・森の散歩（散策路で自然を楽しむ遊びや、季節の見どころ紹介）
- ・焚火体験（焚火を囲んで、焼きマシュマロ等のおやつを焼いて食べる体験）
- ・【親子キャンプ】

初めてのテント泊（1泊2日、定員8組20名程度、9月実施予定）

アウトドアデビューをしたい方を対象に、親子で協力してテントを建て、火をおこしてご飯をつくる体験

② 移動教室・青健事業、団体向けプログラム

- ・クラフト体験（木のスプーン、くるくるたね、焼き板、木のキーホルダー他）
- ・野外活動体験（火おこし体験、焼きマシュマロ他）

③ 物販・貸出事業

- ・飲料自販機の設置
- ・飲料、キャンプファイヤー用薪販売
- ・お土産物、日用品販売

(11) サービス水準

指定管理業務における達成すべき下記の具体的目標とその数値を定めたサービス水準を設定

- ① 利用者の増加
- ② 移動教室・青少年健全育成事業の満足度
- ③ 利用者満足度

(12) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

三密対策のため、利用者及びスタッフ向けのガイドライン等を作成する。また、消毒液及び飛沫防止対策備品の設置、マスクやフェイスシールドの着用等、感染症拡大防止対策を徹底する。

2 令和4年度収支計画概要

(1) 管理運営委託料

91,027,033 円 (令和3年度計画 90,782,033 円) 245,000 円増

(2) 収入

項 目	令和4年度計画	令和3年度計画	増 減	主な増減理由等
利用料金	円	円	円	
食事料金	円	円	円	
合計	円	円	円	

(3) 支出

項 目	令和4年度計画	令和3年度計画	増 減	主な増減理由等
人件費	円	円	円	
維持管理経費	円	円	円	
食材費	円	円	円	
修繕・工事費	1,000,000 円	1,000,000 円	0 円	
大型キャンパス テント購入費	465,000 円	0 円	465,000 円	
本社経費	円	円	円	
営業利益	円	円	円	
合計	円	円	円	

3 令和4年度の主な変更点

(1) 選択できる食事の提供

(2) 自主事業の内容変更

(参考) 利用者数実績

	移動教室	青健事業	一般 (団体含む)	野外宿泊 施設	野外炊飯 施設	合計
令和元年度	6,987 人	1,807 人	7,116 人	785 人	3,328 人	20,023 人
令和2年度	コロナのため中止		1,932 人	319 人	275 人	2,526 人
令和3年度 (1月末日時点)	2,356 人 ※コロナのため一部中止	コロナの ため中止	2,095 人	353 人	612 人	5,416 人

(参考) 有料人数実績

	有料人数	内 訳
令和元年度	8,411 人	宿泊室 6,553 人 野外宿泊施設 727 人 野外炊飯施設 1,131 人
令和2年度	2,296 人	宿泊室 1,748 人 野外宿泊施設 254 人 野外炊飯施設 294 人
令和3年度 (1月末日時点)	2,597 人	宿泊室 1,888 人 野外宿泊施設 330 人 野外炊飯施設 379 人

榛名林間学園の管理運営に関する令和4年度協定の 主な見直し概要

生涯学習課

○ 年度協定

- 1 第2条 協定期間 の更新
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで
- 2 第5条 管理業務経費 の変更
令和4年度管理業務指定管理料 45,545,000 円
(令和3年度管理業務指定管理料 45,584,000 円)
※39,000 円減（屋内消火栓用ホース耐圧試験委託（3年ごと）終了）
※詳細は事業計画概要の「2 令和4年度収支計画概要」参照
- 3 その他 文言整理

○ 管理運営業務仕様書

- 1 (P.26) 榛名移動教室日程表
【内容変更】
春季27校、秋季25校、特別支援学級の受け入れ
(令和3年度：秋季52校、特別支援学級
※29校及び特別支援学級が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)
- 2 (P.28) 青健野外活動日程一覧
【内容変更】
3地区（成増、蓮根、前野）
(令和3年度：前野、蓮根、板橋 計3地区
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)
- 3 その他 文言整理

○ 収支計画書

(1) 収入

項 目	金 額	備 考
利用料金収入	円	
食事料金収入	円	
管理業務委託料	45,545,000 円	
合 計 額	円	

(2) 支出

項 目	金 額	備 考
人件費	円	
管理運営経費	円	
食材費	円	食事料金収入を財源とする
修繕・工事費	2,000,000 円	年度終了後清算
本社経費	円	
営業利益	円	
合 計 額	円	

令和4年度榛名林間学園指定管理者事業計画概要

生涯学習課

指定管理者 株式会社フードサービスシンワ

指定管理期間 令和2年4月1日から令和7年3月31日まで（5年間）

1 事業計画概要

（1）管理運営の基本方針

- ① 児童生徒の体験学習を多面的にサポート
- ② 青少年健全育成事業の円滑な推進についてのサポート
- ③ 利用者サービスの充実と清潔で安らぎある空間提供
- ④ 健康づくりに貢献、安全で美味しい食事の提供
- ⑤ 公正で公平な利用の実現と柔軟で効率的な施設運営
- ⑥ 魅力ある事業展開で利用者を拡大

（2）休業日

年末年始及び保守点検等実施日（年間38日を予定）

（3）利用料金（消費税込）

区分	価格（1人1泊）
おとな（15歳以上の者）	800円
こども（4歳以上15歳未満の者）	400円
4歳未満の者	無料

（4）利用料の減免

区分	減額割合
障害者手帳の交付を受けている者	5割減
区内の私立小中学校等が教育目的のために利用する場合	3割減
板橋区又は教育委員会が行政目的のために利用する場合	免除
板橋区立の小中学校及び特別支援学校が教育目的で利用する場合	免除
青少年健全育成地区委員会が教育目的で利用する場合	免除

(5) 食事料金（消費税込）

	朝食	昼食	夕食	子ども夕食
一般	550 円	660 円 (弁当 648 円)	1,210 円	880 円
移動教室	ご飯食 506 円 パン食 484 円	604 円 (弁当)	792 円	—

※牛乳 85 円

(6) 人員体制

役職・職種	雇用形態	人数
合計		

(7) 委託業務

建築物衛生管理業務、設備機器保守点検業務等を専門業者に委託

(8) 区立小学校移動教室・青健活動への協力

- ① 区立小学校移動教室（小学校 5 2 校及び特別支援学級）の受入れ及び活動支援
- ② 青健活動 3 地区（成増、蓮根、前野）の受入れ及び活動支援
- ③ 食物アレルギー対応

(9) 利用者サービス向上策

- ① 周辺情報の提供
- ② 最寄りバス停までの送迎
- ③ 日用品販売
- ④ ドライヤーの貸出
- ⑤ 利用者満足度調査、利用者聞き取り調査による意見・要望の改善

(10) 広報活動の充実

① ホームページの活用

管理をこまめに行い、最新情報の掲載に努める。

② 広報媒体の活用

広報いたばしやアイシェフボード等へ掲載し、区民に施設周知を行う。

③ 一般団体の利用促進

施設案内パンフレットの作成及び配布による新規団体の取込み。

④ 利用団体への働きかけ

利用者へ榛名の観光案内等魅力を伝えることで、継続的な利用を促す。

(11) 自主事業

① 利用促進

- ・「BBQ&キャンプファイヤーの集い」(2回) 7月実施
- ・「収穫体験とバーベキュー」(2回) 9月実施
- ・「料理教室」(2回) 11月実施

② 利便性向上

- ・お土産品の販売
- ・飲料、オードブル、バーベキューセット、キャンプファイヤー用薪販売
- ・日用品販売
- ・シーツ・枕カバーの有料貸出し(4歳未満の利用者への貸出しを想定)
- ・飲料自動販売機設置

(12) サービス水準

指定管理業務における達成すべき下記の具体的目標とその数値を定めたサービス水準を設定

- ① 移動教室・青健事業の満足度
- ② 利用者の増加
- ③ 利用者満足度

(13) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

三密対策のため、利用者及びスタッフ向けのガイドラインを作成する。また、消毒液及び飛沫防止対策備品の設置、マスクやフェイスシールドの着用等、感染症拡大防止対策を徹底する。

2 令和4年度収支計画概要

(1) 管理業務指定管理料 45,545,000 円 (3年度計画 45,584,000 円)

(2) 収入

項 目	4 年度	3 年度計画	増 減	主な増減理由等
利用料金	円	円	円	
食事料金	円	円	円	
合計	円	円	円	

(3) 支出

項 目	4 年度	3 年度計画	増 減	主な増減理由等
人件費	円	円	円	
管理運営経費	円	円	円	
食材費	円	円	円	
修繕・工事費	2,000,000 円	2,000,000 円	0 円	
本社経費	円	円	円	
営業利益	円	円	円	
合計	円	円	円	

3 令和4年度の主な変更点

(1) 自主事業の実施内容を変更

令和3年度は移動教室が9月以降に予定されていたため、例年秋に実施されていた「収穫体験とバーベキュー」と「料理教室」を実施しなかったが、令和4年度は移動教室が春季及び秋季に実施されることから、「収穫体験とバーベキュー」を9月に2回、「料理教室」を11月に2回実施する。

(参考) 利用者数実績

	区立小学校 移動教室	青健事業	社会教育団体 (少年団体等)	一 般	合 計
令和元年度	8,571 人	635 人	1,194 人	1,034 人	11,434 人
令和2年度	コロナのため中止		175 人	371 人	546 人
令和3年度 (1月末現在)	1,557 人 ※コロナのため一部中止	コロナの ため中止	215 人	301 人	2,073 人

教育科学館の管理運営に関する基本協定の概要

生涯学習課

第3期指定期間終了に伴い、令和3年12月23日開催の第24回教育委員会において指定した第4期指定管理者（C T C 共同事業体）と新たに「東京都板橋区立教育科学館の管理運営に関する基本協定」を締結する。

新たに締結する基本協定は、第3期指定期間において締結した基本協定を以下のとおり変更したものである。

1 指定管理者の変更

指定管理者を「C T C 共同事業体」へ変更する。

2 「指定の期間」の条文を変更（第4条）

指定期間を令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）と変更する。

3 「指定管理者の構成員」の条文を追加（第5条）

指定管理者が共同事業体のため、構成員について条文を追加する。

4 「指定管理者の代表者」の条文を追加（第6条）

指定管理者が共同事業体のため、代表者について条文を追加する。

5 「指揮命令権」の条文を変更（第9条）

指定管理者が共同事業体のため、業務担当者は構成員それぞれの就業規則に従う文言を追加する。

6 「管理業務経費の支払い」の条項を追加（第11条）

指定管理者変更時の支払いの切り分け基準についての項目を追加する。

7 「業務報告」の条文を変更（第12条）

事業報告書にかかる根拠規定を追加する。

8 「館の施設、設備及び物品の維持管理」の条項を追加（第18条）

貸与された設備及び物品が滅失または損傷したときはただちに報告する項目を追加する。

管理業務経費にて購入した設備及び物品と修繕工事の帰属権についての項目を追加する。

9 「災害・事故等への対応」の条文を変更（第 27 条）

災害・事故対応マニュアル及び事業継続計画（BCP）を、改定時も提出する旨の文言を追加する。

10 「暴力団等の排除」の条文を変更（第 28 条）

暴力団等の排除について、具体化した内容を追加する。

11 「原状回復及び引継義務」の条文を変更（第 45 条）

引継義務について、より詳細な内容の文言を追加する。

12 「指定の取消し等」の条項を追加（第 46 条）

公募時の資格要件を、指定管理者の資格要件として適用する項目を追加する。

13 「指定期間の変更」の条文を削除

次期指定期間については不要な条文であるため削除する。

14 「委託料の返還」の条文を変更（第 47 条）

予定していた事業が実施できなかったとき、又はその業務に不履行があったときも返還する文言を追加する。

15 「損害の賠償」の条項を追加（第 50 条）

「指定管理者制度の運用に関する指針」の変更に伴い、第三者損害賠償責任保険、施設賠償責任保険等の加入について、項目を追加する。

16 「重要事項の変更届」の条文を変更（第 51 条）

指定管理者が共同事業体のため、共同事業体協定書の文言を追加する。

教育科学館の管理運営に関する令和4年度協定の 主な見直し概要

生涯学習課

○ 年度協定

- 1 前 文 指定管理者 の変更
- 2 第2条 協定期間 の更新
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで
- 3 第5条 管理業務経費 の変更
令和4年度管理業務指定管理料 167,104,200 円
(令和3年度管理業務指定管理料 165,467,281 円)
※1,636,919 円増
(冷温水ポンプ1号機取替委託に必要な経費 1,212,200 円)
- 4 第8条 事業報告書内容の追加
(9) アンケート結果及び改善報告
- 5 第10条 利益等の率 の変更
利益等の率を10.0%に変更
- 6 その他 文言整理

○ 管理運営業務仕様書

- 1 (P12) 第3章 管理運営業務
第2節 企画事業に関する業務
【内容変更】
企画事業の再編
※詳細は別表1「企画事業に関する業務」
- 2 (P64) 第4節 施設整備の維持管理業務
【項目追加】
 - 建物周囲の樹木剪定業務
 - 建築設備定期点検業務

3 (P65) 第4節 施設整備の維持管理業務

【内容変更】

●令和4年度の工事・修繕計画に変更

- 1 冷温水ポンプ1号機取替委託
- 2 プラネタリウムの音響機器及びワイヤレスマイク更新委託（指定管理料とは別に区の経費で実施）への協力

4 (P66) 第5節 賃借（リース）物件管理業務

【内容変更・追加】

1 賃借物件

プラネタリウムコンソール及び中央監視装置のリース満了による再リース期間の変更 R3. 4. 1～R4. 3. 31→R4. 4. 1～R5. 3. 31

2 管理内容

プラネタリウムコンソール及び中央監視装置の契約及び支払方法についての文言を追加。

○ 収支計画書

(1) 収入

項 目	金 額	備 考
プラネタリウム観覧料	■■■■■■ 円	
施設貸出使用料	■■■■■■ 円	
各種教室参加費等	■■■■■■ 円	
コンサート入場料	■■■■■■ 円	
管理業務指定管理料	167, 104, 200 円	
合 計 額	■■■■■■ 円	

(2) 支出

項 目	金 額	備 考
人件費	■■■■■■ 円	
維持管理費	■■■■■■ 円	
事業運営費	■■■■■■ 円	
工事・修繕費	3, 500, 000 円	年度終了後清算
特別工事費 (冷温水ポンプ 1 号機取替)	1, 212, 200 円	完了後清算
本社経費	■■■■■■ 円	
営業利益	■■■■■■ 円	
合 計 額	■■■■■■ 円	

令和 4 年度教育科学館指定管理者事業計画概要

生涯学習課

指定管理者 共同事業体名：CTC共同事業体
(株式会社コングレ、株式会社東急コミュニティー)
指定管理期間 令和4年4月1日から令和9年3月31日まで(5年間)

1 事業計画概要

(1) 施設概要

休館日：①月曜日（この日が国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときは、その直後の休日以外の日）
ただし、5月2日、8月15日、12月26日、3月27日は開館
②12月29日から翌年1月3日まで
③臨時休館日 7月20日（夏休みイベント準備）
開館時間：午前9時から午後9時30分
ただし、夜間業務等がない場合は、午後4時30分で閉館（学校夏季休業期間は午後5時）

(2) 管理運営業務

施設運営業務、受付・窓口業務、利用者へのサービス及び相談業務、緊急時の対応、経理・庶務事務等について

(3) 人員配置計画

役 職	人数	雇用形態	担当業務
合計			

(4) 安全管理

危機管理対策マニュアルの活用、緊急時の対応、緊急時対策委員会の設置、訓練計画、緊急時連絡体制・緊急時館内誘導体制について

(5) 個人情報・情報公開の取扱い

基本方針及び具体策、具体的活動内容と留意事項について

(6) 企画事業・自主事業計画

令和4年度の運営計画（基本方針）

板橋区立教育科学館の指定管理者として、「生きる力を涵養するサードプレイス」という経営指針を定め、私どもが培ってきた科学館運営のノウハウを活用しながら、科学館並びに地域の活性化を図る。

具体的な方針として以下の3つのキーワードを掲げ、科学の普及・啓発活動を推進し、私どもが掲げる目標、科学が好きな子どもの増加、未来の科学者を目指す人材育成、学校との連携強化、利用者層の拡大などの達成を目指す。

①「ひろがる」

- ・科学の見方、考え方を身に付け、新しい世界がひろがる
- ・生きる力を涵養する、区民活動がひろがる

②「みつける」

- ・疎遠に感じていた科学に対して、実は自分の中に興味関心があったことをみつける
- ・数多くの選択肢が存在する現代社会において、自主的かつ計画的な将来をみつける

③「つながる」

- ・科学を理解することで、生活の利便性が高まるような学びにつながる
- ・多様な価値観が本施設を舞台にコミュニティを形成し、ひととひとがつながる

【令和4年度教育科学館事業内容】

※事業全般において、新型コロナウイルス感染症(以下、コロナという)が収束するまでは状況に応じて、教育委員会と協議の上、対策の引き締めもしくは緩和を段階的に行う。

※下線の事業は令和4年度より新たに実施するもの。

区 分	件 名	内 容
(1)展 示	科学展示（地下1階）	常設体験型展示物の展示説明及び展示室の安全監視
(2)科 学	①科学教室	科学に関する様々な実験・工作等の教室。通常より高度な内容で、科学好きな子どもたちのニーズに応える教室も実施。
	②自然体験教室	屋外での化石発掘、植物観察等
(3)天 文	①一般向け投影	天文スタッフの生解説による投影【有料】
	②幼児向け投影	幼児を対象にした、神話または物語に関係した天体の投影【無料】

	③プラネタリウム番組投影	ストーリーにのせながら、宇宙について楽しく学べる番組の投影【有料】
	④特別投影	季節のイベントや天文現象に合わせたプログラムを投影【有料】
	⑤星を見る会 ※夜間事業	プラネタリウムでの星座解説と平和公園での天体望遠鏡を使った観望会【無料】
	⑥幼児団体投影	幼稚園、保育園、児童館等を対象とした事前申込制によるプラネタリウム番組投影【無料】
	⑦学習投影	移動教室天文授業用番組
	⑧臨時投影	プラネタリウム空き時間を利用した希望団体向けの投影【有料】
	⑨ヒーリングプラネタリウム ※夜間事業	癒しのBGMや香りとともに星空解説する癒しのプログラム【有料】
	⑩プラネタリウムコンサート	星座解説を加え、四季折々のテーマに沿った生演奏会【有料】
(4) パソコン	①プログラミング教室	スクラッチ等のソフトや教材を用いたプログラミング教室
	②ロボットプログラミング教室	レゴマインドストーム等を用いた習熟度別のロボットプログラミング教室
	③ファーストレゴリーグ教室	プログラミング作業や問題解決、プレゼンをチームで学習し、全国大会を目指す
	④プログラミング体験コーナー	プログラミングを気軽に、自由に体験させ、プログラミングを理解し、関心を深める。
(5) 視聴覚	①ビデオシアター（地下1階）	科学展示室内「みんなのシアター」での科学映像の放映
	②4面マルチモニター（1階ホール）	4面マルチモニターでの科学に関する映像や宇宙イベント中継等の放映
(6) イベント	①夏休みイベント	夏休み期間限定の特別イベント
	②夏休み自由研究フェスタ	自由研究に役立つワークショップや話題の科学に関連する展示

	③サイエンスフェスタ	GW・冬休み・春休み・連休日等に行うワークショップ
	④サイエンスショー	科学に関する実験ショー（1 階ホール、地下 1 階展示室）
	⑤いたばし自由研究作品展	夏休みの自由研究作品を募集・審査及び展示
	⑥さくらまつり	常盤台地域センターイベントへの協力
	⑦板橋区民まつり	科学館コーナーの設置、ワークショップ
	⑧出前サイエンスショー	団体の活動場所に指導員が出向いて行う科学実験ショーや科学工作・星空観望会
	⑨5 館スタンプラリー	教育科学館、エコポリスセンター、熱帯環境植物館、リサイクルプラザ、中央図書館共催事業
	<u>⑩STEAM 教育の視点を取り入れた事業</u>	STEAM 教育の視点を取り入れた教室、ワークショップ、サイエンスショー等
	<u>⑪GIGA スクール構想の PC を活用した事業</u>	PC の機能を活用したワークショップ、オンラインイベント等
	⑫中央図書館との連携事業	中央図書館と連携した、科学に関連する展示、ワークショップ等のイベント
(7) ボランティア	科学館ボランティア（サポーター）	科学館事業運営をサポートする人材の活用
(8) 広 報	①ホームページの改修	
	②SNS による情報発信の強化	
	<u>③チラシ全児童数分の配布</u>	
	④広報いたばし・アイシェフボード等掲載（原稿作成）	
	⑤教育科学館ニュース発行（年 6 回予定）	
	⑥各タウン誌・新聞・インターネット掲載・書籍・テレビ等	
(9) 施設貸出	①一般団体への施設貸出（有料）	
	②区主催事業への施設貸出（無料）	
(10) 臨時事業	臨時事業	天文現象に合わせたイベント等

(11) 自主事業	<u>①科学教室プラス</u>	著名な研究者や団体を講師として招き、貴重なサンプルを観察できたり、高度な実験器具を使用したり通常とは違った内容の教室事業
	<u>②プログラミング教室プラス</u>	通常のプログラミング教室よりもエンターテイメント性を重視した教材を用意し、講師も著名な方を招聘し、どちらかと言えば学習よりも楽しさを重視した教室事業
	<u>③スペシャルサイエンスショー</u>	サイエンスショーの大会入賞者や、著名なサイエンスコミュニケーターを招聘した特別感のあるサイエンスショー
	<u>④わくわくワークショップ</u>	幼児から小学校低学年を対象にした、簡単な工作や実験が親子で楽しめるワークショップ
	<u>⑤板橋サイエンスクラブ事業</u>	小学生を対象とした会員制科学教室事業
	<u>⑥宇宙飛行士選抜試験 模擬試験イベント 「宇宙飛行士選抜試験に 挑戦！」</u>	実際の宇宙飛行士が受けた選抜試験を子どもたちが体験するワークショップ
	<u>⑦板橋光学ワークショップ</u>	区内の企業と協働し、レンズなどの光学機器の仕組みを学ぶほか、どのように使用されているかを理解し、光学に対しての知見を深めるワークショップ
	<u>⑧サイエンスショーグランプリ</u>	サイエンスショーの No.1 を決めるサイエンスショーグランプリ
(15) 校外教授	①移動教室（小学校）	区立小学校４年生（天津わかしお学校は要望があれば実施を検討する）
	②移動教室（中学校）	希望する中学校の実験・天文学習
	③出前理科実験教室	希望する小中学校（クラブ活動含む）への出張理科授業

(6) 委託業務

施設清掃、機械警備、環境測定、各種設備保守点検等について専門業者に委託

(7) 賃借（リース）物件管理業務

中央監視装置、複写機、パソコンについてリース契約する。

(8) 修繕計画

実施月	内容	見積金額
随時	突発的に発生する修繕工事	3,500,000 円
調整中	冷温水ポンプ 1 号機取替	1,212,200 円
調整中	プラネタリウム音響機器更新 及びワイヤレスマイク交換	区で入札

2 令和4年度収支計画概要

【利用料金】

①プラネタリウム観覧料（現行のとおり）

区 分	観覧料（1人1回につき） 消費税込	
	個 人	団 体
おとな	350 円	250 円
こども	120 円	95 円

②貸出施設使用料（現行のとおり）

利用区分 施設	午前（午前9時～ 正午まで）	午後（午後1時～ 午後4時まで）	夜間（午後5時30分 ～午後9時30まで）
研修室	1,900 円	1,900 円	3,600 円
教材製作室スタジオ	620 円	620 円	1,200 円

（1）管理業務指定管理料 167,104,200 円（3年度計画 165,467,281 円）

（2）収入計画

項 目	4年度計画	3年度計画	増 減	増減理由
プラネタリウム 観覧料	■■■■円	■■■■円	■■■■円	■■■■
施設貸出使用料	■■■■円	■■■■円	■■■■円	
各種教室参加費等	■■■■円	■■■■円	■■■■円	
プラネタリウム コンサート入場料	■■■■円	■■■■円	■■■■円	
合 計	■■■■円	■■■■円	■■■■円	

(3) 支出計画

項 目	4 年度計画	3 年度計画	増 減	増減理由
人件費	■■■■■ 円	■■■■■ 円	■■■■■ 円	■■■■■
維持管理費	■■■■■ 円	■■■■■ 円	■■■■■ 円	
事業運営費	■■■■■ 円	■■■■■ 円	■■■■■ 円	
工事・修繕費	3, 500, 000 円	3, 500, 000 円	0 円	
特別工事費	1, 212, 200 円	0 円	1, 212, 200 円	冷温水ポンプ 1 号機取替
本社経費	■■■■■ 円	■■■■■ 円	■■■■■ 円	■■■■■
営業利益	■■■■■ 円	■■■■■ 円	■■■■■ 円	
合 計	■■■■■ 円	■■■■■ 円	■■■■■ 円	

3 令和4年度の主な変更点

- (1) 指定管理者及び指定管理期間の変更
- (2) 人員体制の変更
- (3) 企画事業・自主事業の内容変更

〈参考〉入館者数及びプラネタリウム観覧者数実績

	入館者数	プラネタリウム 総観覧者数	プラネタリウム 有料観覧者数
令和元年度	203, 126 人	44, 455 人	23, 191 人
令和2年度	66, 704 人	6, 858 人	5, 388 人
令和3年度 (1 月末日現在)	108, 742 人	21, 581 人	18, 927 人

郷土芸能伝承館の管理運営に関する令和4年度協定の主な見直し概要

生涯学習課

○ 年度協定

- 1 第2条 協定期間 の更新
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで
- 2 第3条 別記1管理業務の細目 の項目追加
「Ⅱ-Ⅱ設備の管理及び保守点検業務 7 AED日常点検業務」
- 3 第5条 指定管理料 の変更
令和4年度管理業務指定管理料 18,980,100 円
(令和3年度管理業務指定管理料 19,607,126 円)
627,026 円減（空調機修繕費の減、スポットクーラー・ウィンドエアコン
購入費の減、太鼓修繕費の増ほか）
※詳細は事業計画概要の「2 令和4年度収支計画概要」参照
- 4 第5条
第3項 太鼓修繕費 の清算
指定管理料のうち、太鼓修繕費の限度額は、金496,100円とする。ま
た、限度額を超過した場合であっても、甲は超過分を乙に支払わないものとし、
完了後、余剰金が発生した場合は甲乙確認後、乙は甲に返還するものとする。
- 5 第11条 文言訂正
令和4年度協定（正）：「第11条 基本協定第11条第3項に定める～」
(令和3年度協定（誤）：「第11条 基本協定第13条第3項に定める～」)
- 6 その他 文言整理

○ 収支計画書

(1) 収入

項 目	金 額	備 考
利用料金収入	円	
指定管理料	18,980,100 円	
合 計 額	円	

(2) 支出

項 目	金 額	備 考
人件費	円	

管理運営経費		■	円	
修繕・工事費		408,000	円	年度終了後清算
修繕・工事費（太鼓）		496,100	円	完了後清算
備品購入費		132,000	円	年度終了後清算
本社経費		■	円	
営業利益		■	円	
合 計 額		■	円	

指定管理者 株式会社サンワックス

指定管理期間 令和2年4月1日から令和7年3月31日まで

1 事業計画概要

(1) 管理運営の基本方針

① 公共性・公平性の確保

公共施設の管理者として強い自覚と責任を持ち、各種法令を遵守し、全ての利用者に対して公平・公正なサービスを提供します。情報提供や接遇に関する公平性の確保に努めます。

② 安心・安全の徹底

事故・災害など様々な緊急事態への安全管理体制を確立すると共に、「人命の安全」を最優先に考え、日常的にスタッフ教育（訓練・点検）を徹底します。

③ きめ細やかな対応

利用者との「直接的なコミュニケーション」を大切にしながら意見や要望を積極的に把握し、お客様の立場に立った「きめ細やかな対応」に努めます。

④ 民間ならではのノウハウの発揮

様々な分野での指定管理実績から得たノウハウを生かして、「創造性」ある施設運営をします。常にお客様の立場に立ち、スピード感を持って成果を出します。

⑤ 地域との連携

本施設が地域に支えられていることを自覚し「住民・団体との連携」を図り、地元との信頼関係の構築をすることで、地域への還元や貢献を積極的に行っていきます。

(2) 施設利用料（現行のとおり）

利用区分 施 設	午前 9:00～12:00	午後 13:00～16:30	夜間 17:30～21:30
地下1階練習室	1,700 円	2,000 円	2,000 円
1階集会室(和室)	2,200 円	2,400 円	2,400 円

(3) 休業日

- ① 毎月第3月曜日（祝日にあたる場合はその直後の休日以外の日）
- ② 12月29日から1月3日まで

(4) 利用料金の減免（現行のとおり）

区分	減免割合
区が行政目的のために利用する場合	免除
区以外の官公庁が行政目的のために利用する場合	5割減
公共的団体が公共の利益を図るために利用する場合	3割減
区立小中学校が教育目的のために利用	免除
区内の幼稚園、保育所等が教育又は保育目的のために利用する場合	5割減

区内の私立小中学校等が教育目的のために利用する場合	3割減
心身障がい者団体が公共の利益を図るために利用する場合	3割減
板橋区文化財保護条例に規定する無形民俗文化財のうち民俗芸能の保持団体又は無形文化財の保持者若しくは団体が芸能を保存し、又は伝承する目的のために利用する場合	免除

(5) 人員配置

役職・職種	雇用形態	人数
合計		

(6) 委託業務

定期清掃、害虫駆除、植栽剪定、排水設備清掃、建築設備定期点検、自動ドア保守点検、消防設備点検、機械警備業務を委託

(7) サービス水準

指定期間内に達成すべき具体的目標と各年度の目標内訳を定めたサービス水準を設定

	具体的な目標	サービス水準		目標値	令和4年
1	登録団体数の増加	施設	新規登録数	5団体	1団体
2	利用者の増加	施設	施設利用率	60%	56%
3	自主事業の実施による地域文化活動の発展への貢献	自主事業	開催回数	17回	15回
4	施設認知度の向上	ホームページ・Twitter	情報発信件数	90件	70件
5	施設の予防保全と安全管理	自社による設備一斉点検	実施回数	4回／年	4回／年
6	スタッフによる快適なサービス提供	研修・郷土芸能勉強会	実施回数	5回／年	4回／年
7	施設利用者の満足度の向上	利用者アンケート	総合満足度	91.0%	90.8%
8	地域・利用団体と連携した防災訓練の実施	防災訓練	実施回数	1回／年	1回／年
9	地域行事への参加	地域行事	参加回数	4回／年	3回／年

(8) 自主事業

No.	実施月	事業名	対象者	募集人員	参加料
1	4	郷土芸能講座	一般	20 人	390 円
2		和太鼓に挑戦！	年中～一般	20 人	300 円
3	5	伝承館クラフト講座①	年中～一般	30 人	500 円～ 1,000 円
4		映画上映会	一般	30 人	無料
5	6	伝承館クラフト講座②	指定なし	30 人	500 円～ 1,000 円
6	7	和紙ちぎり絵	年中～一般	20 人	1,800 円
7		伝承館コンサート①	親子	30 組	1,000 円
8	8	和太鼓に挑戦！	年中～一般	20 人	300 円
9		小さな夏祭り	年中～小学生	30 組	300 円
10	9	和楽器体験会	小学生以上	20 組	無料
11		伝承館クラフト講座③	年中～一般	30 人	500 円～ 1,000 円
12	10	郷土芸能講座	年中～一般	20 人	390 円
13	11	映画上映会	一般	30 人	無料
14		伝承館クラフト講座④	年中～一般	30 人	500 円～ 1,000 円
15	12	伝承館クラフト講座⑤	年中～一般	30 人	500 円～ 1,000 円
16		伝承館コンサート②	小学生以上	30 人	1,000 円
17	1	いたばしの郷土芸能「田遊び」上映	指定なし	20 人	無料
18	2	伝承館クラフト講座⑥	年中～一般	30 人	500 円～ 1,000 円
19	3	和太鼓に挑戦！	年中～一般	20 人	300 円

2 令和4年度収支計画概要

指定管理料 18,980,100 円 (令和3年度計画 19,607,126 円)

【収 入】

(円)

項 目	3 年度	4 年度	増 減	増減の理由等
利用料金収入				
指定管理料	19,607,126	18,980,100	△627,026	空調修繕費の減
合 計				

【支 出】

(※) 精算項目

(円)

項 目	3 年度	4 年度	増 減	増減の理由等
人件費				

管理運営経費				
修繕・工事費（※）				
修繕・工事費（空調機）（※）				
太鼓修繕費（※）				
備品購入費（※）				
備品購入費（スポットクーラー・ウィンドエアコン）（※）				
本社経費				
営業利益				
合 計				

3 令和4年度の主な変更点

（1）抽選日の対応について

令和3年度に引き続き、新型コロナ感染対策として、一斉受付から事前郵送受付に変更して対応する。

（2）サービス水準について

令和4年度「サービス水準」について、サービス水準書の目標値により近い数値に変更する。

（3）郷土芸能に関する自主事業の実施について

「郷土芸能講座」「和太鼓に挑戦！」等の郷土芸能に関連した自主事業を新たに実施する。学芸員資格保持者の解説を交え、郷土芸能・伝統芸能への理解を深め、郷土芸能の活性化へとつながるよう取り組む。

〈参考〉利用件数及び利用者数実績

	利用件数	利用者数
令和元年度	908件	15,143人
令和2年度	584件	6,628人
令和3年度（12月末日現在）	472件	5,866人

※令和2年度 4月～5月 緊急事態宣言に伴い休館

6月～ 利用人数制限（練習室15名、集会室20名）

1月～ 緊急事態宣言に伴い夜間利用の中止

※令和3年度 3月～ 緊急事態宣言の解除に伴い21時まで開館

4月～ まん延防止等重点措置に伴い20時まで開館

4月～ 緊急事態宣言に伴い休館（5/11まで）

5月～ 利用再開、夜間利用は中止

6月～ 夜間貸出を再開、21時まで開館

10月～ 利用人数制限の解除

10月～ 21時30分（平常）までで開館